

「敬老の日発祥のまち 兵庫県多可町 敬老の日プレゼントプロジェクト」
企画運營業務委託
公募型プロポーザル審査結果及び講評

1. 経緯と審査結果

(1) 経緯

- ・令和3年3月15日 事業の公表
- ・令和3年4月6日 参加希望書提出期限（3者が提出）
- ・令和3年4月12日 企画提案書提出期限（2者が提出）
- ・令和3年4月19日 選定委員会開催（プレゼンテーション及びヒアリング）
- ・令和3年4月19日 審査会の開催

本プロポーザルは、提案書及びプレゼンテーション、ヒアリングによる評価点を基に選定委員会で最優秀者・優秀者を選定しました。

(2) 審査結果

- ・最優秀提案者（交渉権者） 株式会社神戸新聞事業社北播支社
- ・優秀提案者 株式会社ヴァリアス・ディメンションズ

2. 審査講評

(1) 全体講評

総評として、「敬老の日発祥のまち 兵庫県多可町 敬老の日プレゼントプロジェクト」企画運營業務を発注するにあたり、敬老の日プレゼントプロジェクトを全国展開するため、創造性、実現性、技術力、経験等の資質を備えた実績のある企業2社から質の高い提案をいただきました。各提案者とも審査項目に掲げていた項目について多可町の方針を理解し、事業内容が整理され、高いレベルでプロポーザルを行うことができ、いずれも積極的に敬老の日発祥のまち 多可町を全国にうりだす提案となっており、甲乙つけがたいものでありました。

今回の事業は、和歌山大学柳ゼミナールチーム蘭とも連携しながら、SNSを活用したファッションショー「多可コレ」の企画提案内容と敬老の日発祥のまち 多可町の魅力を効果的に全国に発信し、他地域との差別化が図られているか等に着目し審査いたしました。

(2) 最優秀提案者の提案内容

株式会社神戸新聞事業社北播支社は、地元企業の総合広告会社である強みを活かし、本町の現状や課題等を十分理解されたうえでの提案でした。

また、実現可能な提案をいただきました。

まず、本事業の立案として、敬老の日プレゼントの一つとしてのSNSを活用したファッションショー「多可コレ」については、発案者である和歌山大学柳ゼミナールチーム蘭の想いを大切に、

地元メディアともタイアップしながら、実現可能な企画内容となっています。

その他、敬老の日や敬老の日プレゼントプロジェクトを全国に発信することに有効と思われる事業や提案については、今後3者で打合せを行い、全国発信できる事業を考えていくことを期待します。

3. 終わりにあたり

終わりに、今回のプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただいた提案者各位に対し、心からお礼を申し上げます。

最優秀提案者（交渉権者）は、非常に高い意欲を持ち、実現可能な事業等を提案されたところで、敬老の日プレゼントが全国展開できるよう、今後、最優秀提案者（交渉権者）と条件等について十分な協議を行い、事業が実現しますことを委員一同心から願っております。

「敬老の日発祥のまち 兵庫県多可町 敬老の日のプレゼントプロジェクト」
企画運營業務委託事業者選定委員会
委員長 佐藤 彰浩